



# かとりみらい会議へのご参加ありがとうございます！

かとりみらい会議の円滑な進行に向け、いくつかのお願いがございます。

- ① 受付時にご案内したテーブルの空いているお席にお座りください。
- ② テーブルにある名前シールに本日呼ばれたい名前（フルネーム、ニックネームなど何でも可）を  
ご記載し、胸の位置に張ってください。
- ③ 記録・広報用に、かとりみらい会議の模様を撮影させていただきます。支障がある場合は、お手数ですが、スタッフまでお声がけください。
- ④ 新型コロナウイルス感染症への感染対策のため、マスクの着用をお願いします。また、かとりみらい会議の途中でも体調が悪くなった方は至急スタッフにお声がけください。
- ⑤ 本日は、8/21に実施したDAY1のワークショップで議論した結果をもとに検討を行います。早く到着された方は、各テーブルにDAY1の議論内容をまとめた模造紙が置いてありますので、ぜひご覧いただけたらと思います。



**「第2次香取市総合計画後期基本計画」**

**～第2回かとりみらい会議（市民ワークショップ）～**

**日時：令和4年8月24日（水）**

**18:30～20:30**

**場所：香取市役所 5階大会議室**



# 概要説明



## 第2回かとりみらい会議（香取市市民ワークショップ）の実施内容

第2回かとりみらい会議では、最重要課題である「人口減少」、「少子高齢化」への対応策について議論をいただきます。

- 今回は、8月21日（DAY1）に参加していただいた方と、8月24日（DAY2）に参加していただいた方が連携して行うワークショップになります。
- DAY1では“課題の抽出”や“解決策の検討”を中心としたプログラムとします。
- DAY2では、“具体的な解決策の策定”を中心としたプログラムとします。“課題の抽出”や“解決策の検討”については、DAY1の結果を参考に検討します。

### DAY1

8月21日（日） 10:00-12:00  
実施予定

- 「人口減少」、「少子高齢化」の課題の抽出と細分化
- 課題の解決策の検討と分類
- 具体的な解決策の策定



DAY1とDAY2で連携して行うワークショップになっており、各日程において太字の内容を中心に実施します。  
DAY2での「課題の抽出」はDAY1での検討結果を参考に検討を行います。

### 本日の内容

### DAY2

8月24日（水） 18:30-20:30  
実施予定

- 「人口減少」、「少子高齢化」の課題の抽出と細分化
- 課題の解決策の検討と分類
- 具体的な解決策の策定



# かとりみらい会議へのご参加ありがとうございます！

本日の実施内容とタイムスケジュール（時間配分）は以下を予定しています。

	テーマ選択	課題の抽出と細分化	解決策の検討と分類	具体的な解決策の策定	発表
<b>DAY1</b> 8月21日（日） 10:00-12:00 実施予定	・香取市の今後のまちづくりにおいて、特に重要な課題である「人口減少」、「少子高齢化」のどちらかを選択します。 5分	・「テーマ選択」で選んだテーマ（課題）について、細分化し、より具体的な課題を明らかにしていきます。 例：「人口減少」を細分化すると「若年層が多く転出する」「魅力的な仕事がない」・・・等に細分化できます。 ・細分化した課題について、どの施策が重要か検討します。 25分	・「課題の抽出と細分化」で検討した重要な課題に対して、解決策をできるだけ多く挙げていきます。1つの課題に対して、複数の解決策が挙げられることが想定されます。 ・解決策について、“次期計画における取組の体系”のどの施策で対応すべきか分類します。（p5参照） 25分	・「解決策の検討と分類」で出されたそれぞれの解決策について、具体的な解決方法を検討します。 ・具体的な解決策の策定に当たっては、いつ、どこで、だれが、なにを、どのように等の視点から検討します。 15分	・検討した内容を会場全体に発表します。 30分
<b>本日の内容</b> <b>DAY2</b> 8月24日（水） 18:30-20:30 実施予定	・DAY1のワーク結果を事務局側で調整し、「人口減少」もしくは「少子高齢化」のどちらかのテーマを各グループに事前に割り振ります。 -	・DAY1で議論された内容を確認し、漏れている視点がないか確認を行います。 ・必要に応じて、具体的な課題を追加します。 ・細分化した課題について、どの施策が重要か検討します。 10~15分	・「課題の抽出と細分化」で検討した重要な課題に対して、解決策をできるだけ多く挙げていきます。1つの課題に対して、複数の解決策が挙げられることが想定されます。 ・解決策について、“次期計画における取組の体系”のどの施策で対応すべきか分類します。（p5参照） 10~15分	・「解決策の検討と分類」で出されたそれぞれの解決策について、具体的な解決方法を検討します。 ・具体的な解決策の策定に当たっては、いつ、どこで、だれが、なにを、どのように等の視点から検討します。 50分	・検討した内容を会場全体に発表します。 30分

※両日ともに上記の他に、実施内容の説明時間があります。

# かとりみらい会議 結果の活用方法

香取市では、総合計画（まちづくりの最上位計画）の策定に際して、香取市で暮らす市民の皆様から頂いた多様な意見を活用していきます。

※ページレイアウトは現行計画のものであり、次期計画ではレイアウトを見直す可能性があります。

## 本日の会議結果の活用方法

➤ 「施策の展開」の“取り組み方針”に反映

➤ 「現状」「主な課題」に反映

➤ 「市民・地域への期待」に反映

### 1-2 商工業

■ 担当課 | 商工観光課 ■ 関係課 | -

#### 5年後の目指す姿

新規創業者や事業拡大等による、空き店舗の解消を目指します。これにより、既存商店街の魅力が向上し、地域で買い物が行われ、買い物客で賑わう商店街が形成されています。また、雇用の受け皿となる優良な事業所等が多く立地しています。

#### 施策の成果を表す指標

指標名	指標の説明	現状値		目標値	
		2017(H29)	2018	2020	2022
商工団体加入事業者数	佐原商工会連所と香取市商工会に加入する会員の合計事業者数 (出典：商工観光課調べ)	1744 事業所	1744 事業所	1744 事業所	1744 事業所
空き店舗新規開店数	香取市空き店舗対策事業補助金の交付を受け、新たに空き店舗に出店した事業者数（計画期間中の累積数） (出典：商工観光課調べ)	—	3件	10件	15件

#### 現状

- ・全国的に、市街地では空洞化や空き店舗の増加、シャッター通り化が進んでおり、中心市街地の商業活性化が課題となっています。また、工業では、担い手の確保が課題となっています。
- ・本市では、近隣市の郊外型大規模ショッピングモールに買い物客が流出し、地域の商店街での消費が少なくなり、活力が低下しています。そのため、商店街活性化を図るためのイベント開催支援や、プレミアム商品券発行事業による消費喚起などの取り組みを行っています。
- ・高店等の後継者不足や高齢化、廃業等による空き店舗増加の問題を抱えています。空き店舗対策事業では、新規開業者が香取市総合計画の期間中（平成20～29年度）に14件と一定の実績をあげているものの、商店街の活性化には結びついていない状況です。
- ・工業は、小見川第一工業団地と農工団地があり、小見川工業団地連絡協議会に参加して地域の工業振興に努めています。

#### 主な課題

- ・地域の中心市街地の商業活性化が必要です。
- ・新たに事業を行う事業者に対する支援が必要です。
- ・空き店舗への出店者に対する支援の充実が必要です。
- ・事業承継の支援が必要です。
- ・近隣市へ流出している買い物客を取り戻すため、集客力の高い商業施設の誘致が必要です。
- ・市内の工業の活性化が必要です。
- ・潜在的な課題として地域工業の後継者の確保・支援が必要です。

#### 施策の展開

##### 取り組み方針①：商店街等への支援及び商業団体の支援・育成

地域の商店街の魅力向上に向けたイベント、事業等に支援を行い、商店街の活性化を図ります。また、佐原商工会連所や香取市商工会、商店会連合会などの各種商業団体と連携し、基盤強化、商業活性化に向けて取り組みます。さらに、今後増加することが見込まれる観光客を対象とした事業、商品の開発等を地域の商工業者と連携し促進します。

主な事業 ● 商業活性化事業 ● 観光客を対象とした事業、商品の開発事業  
● 商工会連所・商工会支援事業

##### 取り組み方針②：新たな創業者等への支援と空き店舗への出店促進、事業承継の支援

新たに事業を行う創業者や新たな分野に事業展開する事業者に対し、相談、支援体制を拡充します。これに加えて、商店街の空き店舗への出店を促進し、商店街の賑わい創出に取り組んでいきます。また、事業主の高齢化や後継者不足により、廃業となるケースが増加していることから、既存商店等の価値を引き継ぎ、事業を継続し、空き店舗化を防ぐため、事業承継を推進します。

主な事業 ● 創業支援事業 ● 事業承継支援事業 ● 空き店舗対策事業

##### 取り組み方針③：集客力の高い商業施設の誘致

市外に流出している買い物客を市内に集客するとともに、市内での買い物客の利便性向上を図る観点から集客力の高い商業施設の誘致を図ります。

主な事業 ● 商業施設誘致促進事業

##### 取り組み方針④：市内の工業の活性化

既存事業者が、市内で事業を継続的に行うことや新たな設備投資、事業規模の拡大等に対し支援を行い、地域経済の基盤となり雇用の受け皿となる工業の活性化を推進します。

主な事業 ● 既存製造業の規模拡大等への支援

#### 市民・地域への期待

市民・地域への期待
商店街の魅力向上(事業者)
事業継承に向けた早期検討(事業者)
工場等の周辺住民・環境等への配慮(事業者)



# アイスブレイク

# かとりみらい会議のルール

人の話を  
よく聴きましょう！

発言を否定したり  
非難するのは  
やめましょう！

テーマに意識を集中して  
話し合しましょう！

発言したことは  
付箋・模造紙にどんどん  
書き込みましょう！

皆さんが平等に話せるように、  
短く簡潔に  
話すよう心がけましょう！

# アイスブレイク



## ①自己紹介

名前、最近のマイニュース ※2回目のため自己紹介は簡略化します



## ②役割決め

進行係、発表係、タイムキーパー係、書記係、盛り上げ役

※タイムキーパーと盛り上げ役の方は発表係のサポートをお願いします

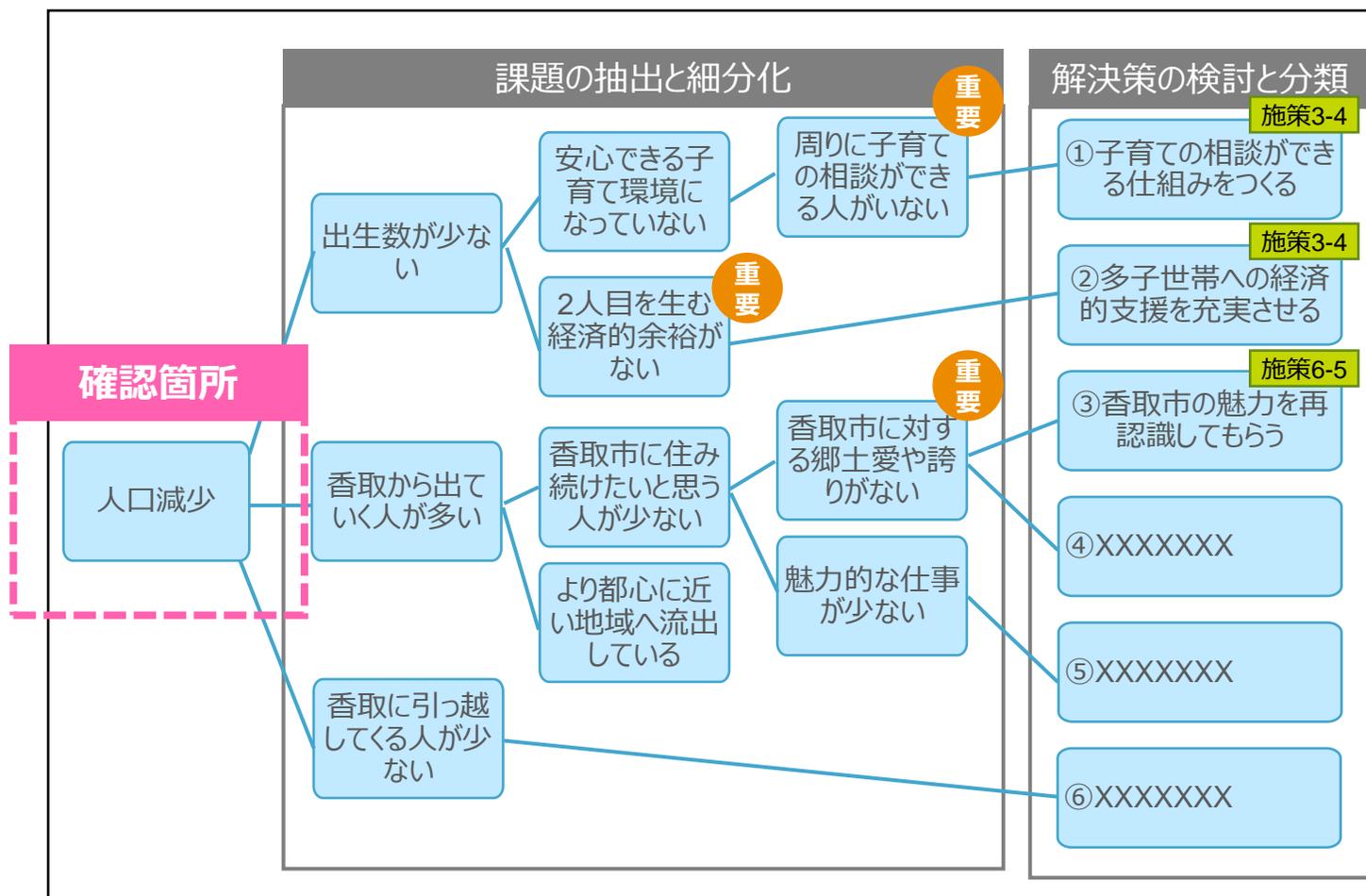


# プログラム1 「テーマ選択（DAY1 の確認）」



# 議論するテーマはDAY1から引き継いだテーマとします

本日の議論は、DAY1から引き継いだテーマをもとに行います。  
 テーブルの模造紙を見て、自グループのテーマを確認してください。





## (参考) DAY1では下記2テーマから、1テーマを選択しました

DAY1では議論テーマとして、香取市の今後のまちづくりにおいて、特に重要な課題である「人口減少」、「少子高齢化」のどちらかを選択する形式で実施しました。

### 人口減少

- 人口が減ることにより生じる課題について議論したのち、対応策について検討します。

もしくは

### 少子高齢化

- 少子化（子どもが少なくなること）や高齢化（高齢者が多くなること）により生じる課題について議論したのち、対応策について検討します。



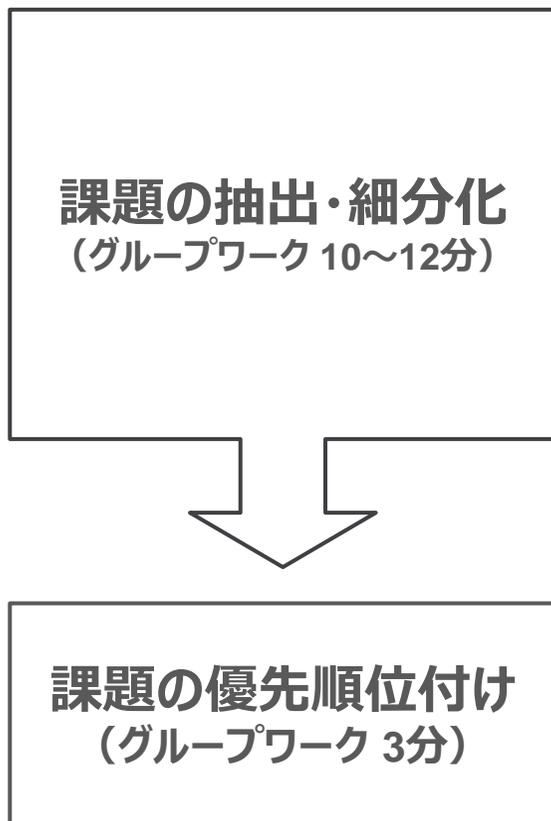
# プログラム2

## 「課題の抽出と細分化」



## グループワークの進め方

プログラム2「課題の抽出と細分化」では、グループワーク(計10～15分)を行います

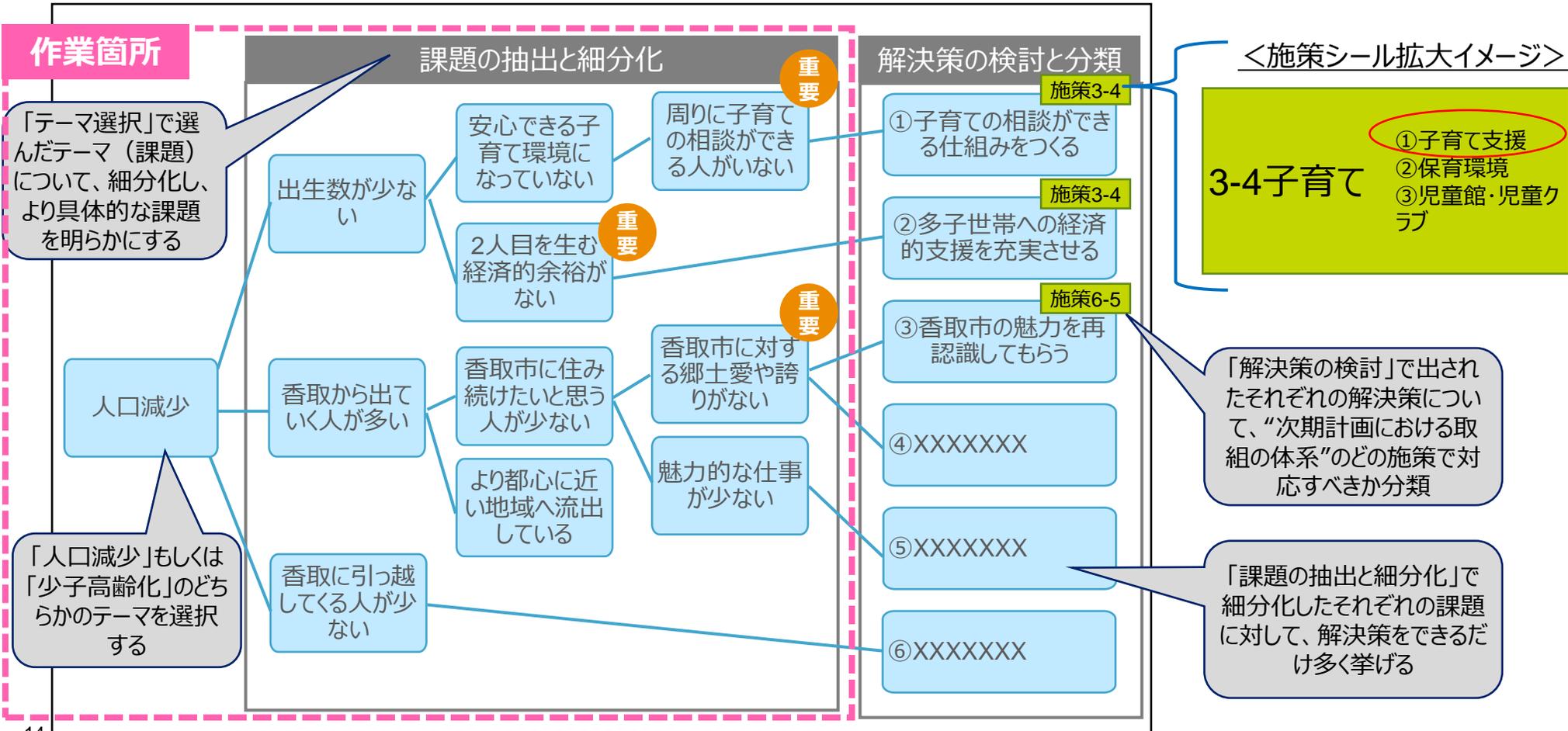


- DAY1で議論された細分化の結果を見て、漏れている視点がないか確認を行います。
- 必要に応じて、具体的な課題を追加します。
- 課題を細分化をしていく際には、下記の点を意識します。
  - ✓ 「漏れがないか、ダブリがないか」を意識して、要素を書き出す。
  - ✓ 「下位の要素は、上位の要素に含まれているのかどうか」を確認する。
  - ✓ 分解できるところまで分解を続ける。
- 細分化した課題（末端の最小単位）に関して、特に重要なもの（解決すべきもの）を3つ選択する。



# 意見まとめイメージ（課題の抽出と細分化）

- DAY1で議論された細分化の結果を見て、漏れている要素を追記していきます。
- 細分化した課題で、特に重要な課題について3つまで重要シールを張り付けます。
- 1グループにつき、1枚のワークシートを使用します。

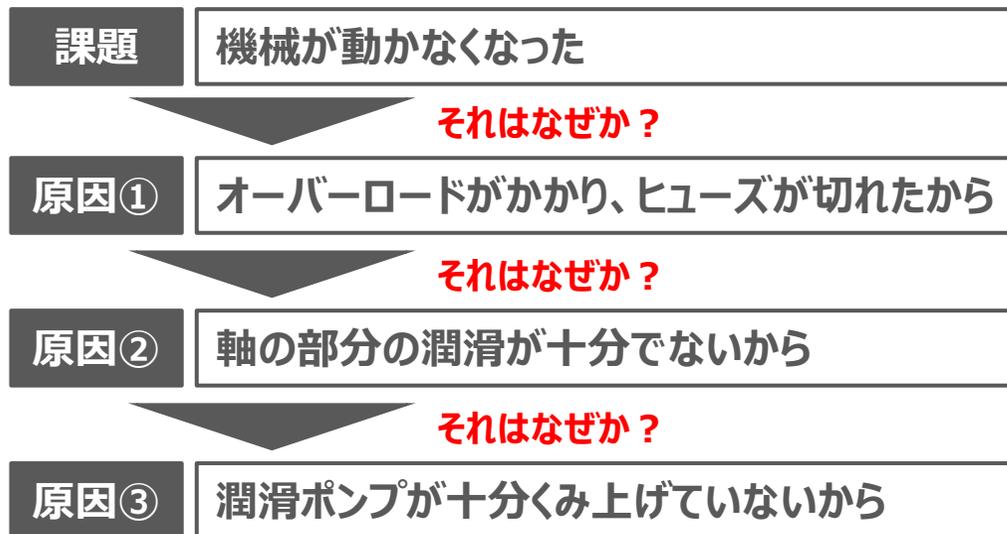




## 課題の細分化のコツ ～なぜなぜ分析～

課題の細分化を行う際には、課題に対してなぜそのような状況となっているのか原因を見極め、さらにその原因に対して「なぜ？」を問うことを繰り返し、根本となる原因を明らかにする『**なぜなぜ分析**』の**考え方**が効果的です。 ※なぜなぜ分析はトヨタ自動車でも用いられてきた問題解決のフレームワークです。「なぜ」の答えは一つではなく、前ページの図のように分岐していくことが想定されます。

### <なぜなぜ分析のイメージ トヨタ自動車の例>



・  
・  
・

### 📌 『なぜなぜ分析』の考え方の注意点

- ✓ 個人的な感情や思い込みで分析せずに、できるだけ客観的に考える。
- ✓ 原因に複数の要素が含まれないようににする。複数の要素が含まれる場合は、分岐させる。
- ✓ 個人や個別の団体等の問題として整理せず（犯人探しをするのではなく）、制度や仕組みなどの観点から課題の原因を明らかにする。



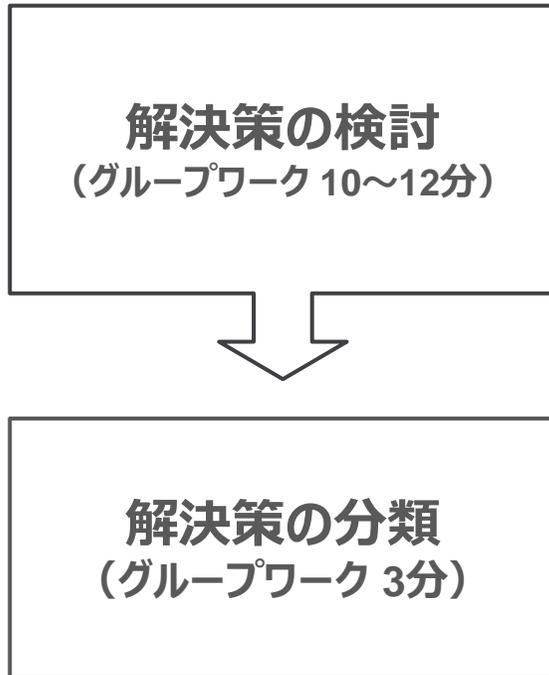
# プログラム3

## 「解決策の検討と分類」



## グループワークの進め方

プログラム3「解決策の検討と分類」では、グループワーク(計10～15分)を行います

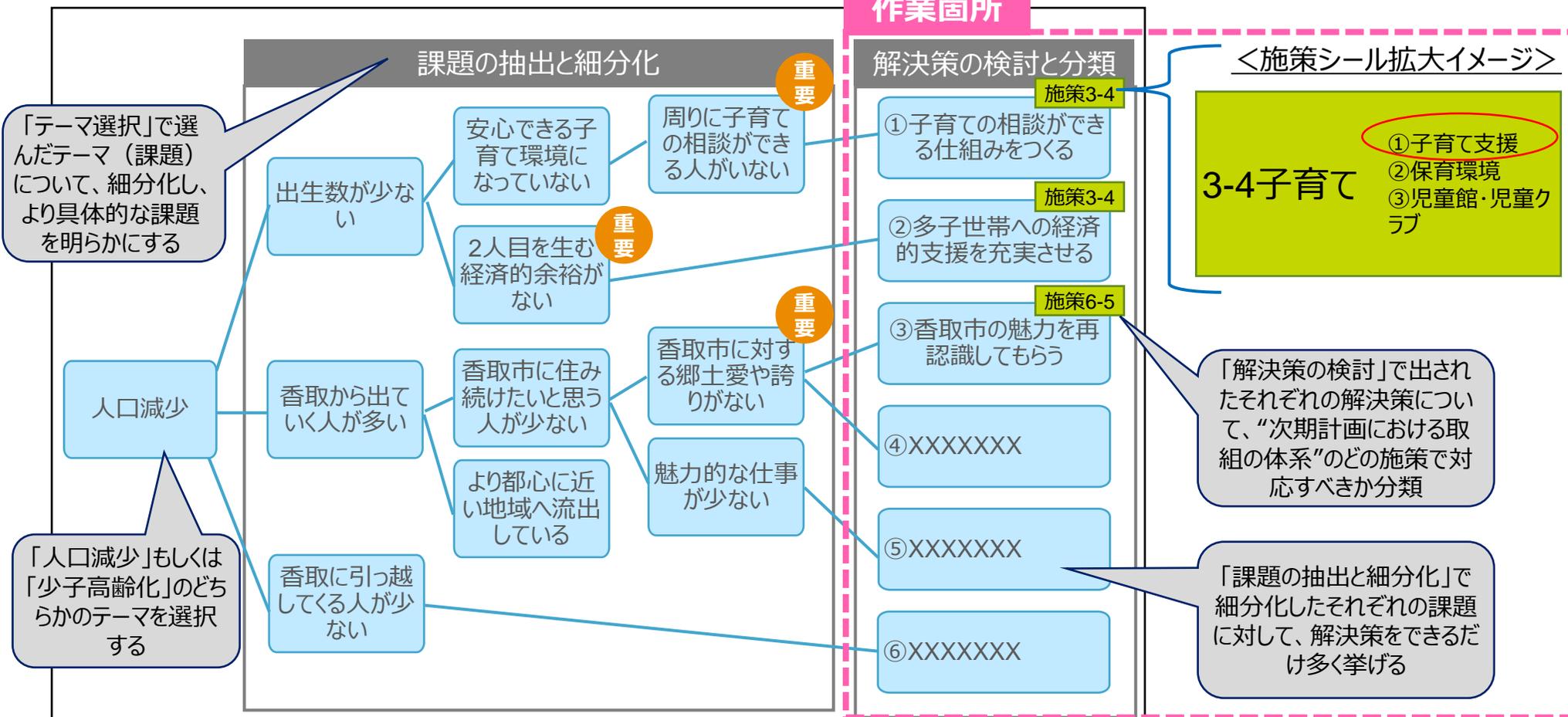


- プログラム2「課題の抽出と細分化」にて、重要な課題として選択した5つの課題について、解決策をできるだけ多く挙げていきます。
- 1つの課題に対して、複数の解決策が挙げられることが想定されます。
- 選択した5つの課題について、解決策を出し切った場合には、その他の課題についても解決策の検討を行います。
- 解決策について、“次期計画における取組の体系”のどの施策で対応すべきか分類し、施策シールに○を付けた上で張り付けます。  
※参照：次期計画における取組の体系（案）



# 意見まとめイメージ（解決策の検討と分類）

- ・「課題の抽出と細分化」で検討した重要な課題に対して、解決策をできるだけ多く挙げていきます。1つの課題に対して、複数の解決策が挙げられることが想定されます。
- ・解決策について、“次期計画における取組の体系”のどの施策で対応すべきか分類し、施策シールに○を付けた上で張り付けます。





# ご参考：次期計画における取組の体系（案）

「人口減少」「少子高齢化」といった課題に対応するためには、あらゆる分野において取組を展開していくことが重要になります。

下記の各施策分野において「人口減少」「少子高齢化」の対策としてどのようなものがあるか、検討します。

施策（41施策）	小施策
1-1 農林畜産業	農業経営、農地・農村環境、土地改良、森林整備・治山
1-2 商工業	商業振興、工業振興
1-3 企業・産業誘致	誘致活動、就労支援、産業団地
1-4 観光	観光振興、観光事業
2-1 環境保護・省エネ	地球温暖化・脱炭素化、自然保護、電気事業
2-2 環境衛生・公害対策	環境美化・衛生、公害対策
2-3 廃棄物処理・再資源化	ごみ・し尿処理、産業廃棄物・不法投棄（再生土）、再資源化
2-4 公園・緑地・水辺空間	公園、緑地、水辺空間
2-5 斎場・墓地	斎場、墓地
2-6 交通安全・防犯	交通安全、防犯
2-7 防災・消防・救急	防災、急傾斜地・砂防、消防・救急
2-8 市民・消費者相談	市民相談、消費者相談
2-9 人権	人権・虐待、男女共同参画、LGBTQ+
3-1 地域福祉	地域福祉、重層の支援
3-2 介護・介護予防	介護保険、地域包括支援
3-3 高齢者の生きがい	生きがいづくり、生活・就労支援
3-4 子育て	子育て支援、保育環境、児童館・児童クラブ
3-5 障がい者福祉	自立支援、権利擁護・環境整備
3-6 健康づくり・感染症	健康増進・保健衛生、予防接種、防疫・感染症
3-7 地域医療	地域医療、病院経営
3-8 保険・社会保障	国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、生活保護

施策（41施策）	小施策
4-1 教育施設・環境の整備	適正配置、施設・環境整備
4-2 学校教育	学校教育、学校給食
4-3 青少年健全育成	青少年健全育成
4-4 生涯学習	生涯学習活動、社会教育
4-5 スポーツの推進	スポーツ振興、社会体育
4-6 歴史・文化・芸術	伝統文化、文化財、博物館等、芸術振興
5-1 都市計画・土地利用	都市計画、土地利用、地籍調査
5-2 町並み・市街地整備	町並み・景観、市街地整備、駐車場
5-3 住宅環境	住宅政策、空き家対策、市営住宅、宅地造成
5-4 道路・河川	道路・橋りょう、河川・排水路
5-5 公共交通	公共交通網、循環バス・乗合タクシー
5-6 上水道	上水道施設、簡易水道施設、事業経営
5-7 下水道	下水道施設、集落排水施設、その他浄化施設、事業経営
6-1 市民協働	市民協働、事業提案・連携、コミュニティ
6-2 SDG s	推進体制、事業展開方策
6-3 過疎対策	過疎対策、移住・定住
6-4 地域間交流・国際交流	地域連携・地域間交流、国際交流
6-5 広報・広聴	広報、広聴、地域プロモーション
6-6 行政運営・DX対応	計画行政、行政改革、組織体制・職員研修、DX対応
6-7 財政運営	財源確保、経営効率化、財産管理・調達



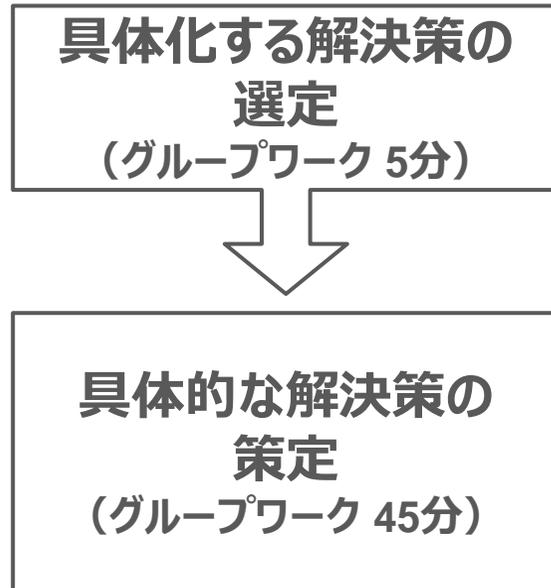
# プログラム4

## 「具体的な解決策の策定」



## グループワークの進め方

プログラム4では、グループワーク(50分)を行います。



- プログラム3「解決策の検討と分類」で出されたそれぞれの解決策について、内容の具体化を行うものを5つ選定します。
- 選定した解決策について、具体的な解決方法を検討します。
- 検討に当たっては、ワークシートの項目に沿って、いつ、どこで、だれが、なにを、どのように等の視点から検討します。



## 意見まとめイメージ（具体的な解決策の策定）

- A3用紙に印刷したワークシートに議論内容を記入していきます。
- 1つの解決策につき1枚のワークシートを使用します。

解決策の通し  
番号と対応する  
番号を記入

		グループ：A
①	解決策の名称を記入	
なぜ	解決策の詳細な内容について、以下の観点から記入 「なぜ」：どのような背景・理由からか 「いつ」：実施するタイミングや期間 「どこで」：実施する場所や機会	
いつ		
どこで		
・だれが ・何を ・どうする	市民	取組主体別に、具体的な取組内容を記入 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 市民：市民一人ひとり</li> <li>• 団体（地域）：商工会議所やNPO、自治会、PTA、青年会議所等の集まり</li> <li>• 企業：民間企業（地元企業だけでなく、市外の企業も含む）</li> <li>• 行政：国、県、香取市役所など</li> </ul>
	団体	
	企業	
	行政	
その他 (取組を進める上での留意点など)	解決策の実施に際しての留意点や補足事項などを記入	

グループ名を  
記入



# 全体共有



## 全体共有

各グループで話し合った結果を会場全体で共有する

発表内容は以下の2点とする

1グループ3分を目安とする

### ① 課題の解決策

- 検討した解決策の紹介

### ② 解決策の具体的内容

- プログラム4「具体的な解決策の策定」で議論した解決策を3つ紹介



**全体発表は20:00 開始予定です  
3分前にはお席にお戻りください**